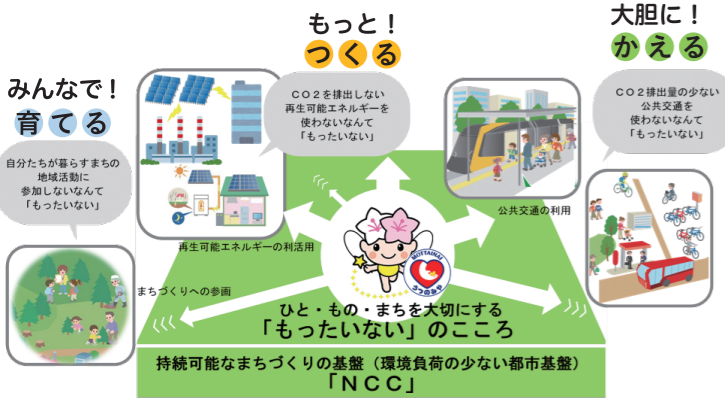


カーボンニュートラルなまち うつのみや 脱炭素

2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロ

令和3年9月、「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明



将来世代に残すことができる持続可能なまちをつくるため、「かえる」、「つくる」、「育てる」の3つのアクションを実行し、カーボンニュートラルなまち「うつのみや」を市民・事業者・行政が一丸となって実現していきます。

令和4年11月、環境省の「脱炭素先行地域」に選定

「LRT沿線」において、再生可能エネルギーを最大限導入するほか、世界でも類を見ない取組として、LRTの運行を市内のごみ焼却施設などの地域内で生産した再生可能エネルギーのみで実現するとともに、LRTや電気バスを中心とした公共交通ネットワーク等の脱炭素化を図る「ゼロカーボンムーブ」の構築を目指します。

宇都宮市は、令和元年7月に内閣府より、SDGs未来都市に選定されています。

農業王国うつのみや 経済

うつのみやの農産物

宇都宮では、平坦で肥沃な農地、豊富な水資源、長い日照時間など、農業に恵まれた環境のもと、お米を中心にトマトや梨、いちごなど、様々な農産物が生産されています。

米 出荷量 33,722 t 生産額 4,326百万円 ※1

市内耕地面積のうち約8割が水田で、コシヒカリを中心に盛んに生産されており、宇都宮大学が育成した「ゆうだい21」など、特徴あるお米も生産されています。お米の消費拡大や食育のため、1歳6か月のお子様や小中学校1年生がいる家庭に宇都宮産米を配付する独自事業を実施しています。

トマト 出荷量 3,768 t 生産額 1,035百万円 ※2

宇都宮のトマトは甘さと酸味のバランスが良いのが特徴です。県内作付面積は1位（※6）で、ビニールハウスを活用して1年を通して栽培されています。

梨 出荷量 2,935 t 生産額 1,169百万円 ※3

県内作付面積1位（※6）を誇り、生産、販売ともに全国トップクラスを誇ります。宇都宮では、幸水、豊水、にっこりなど様々な品種が栽培されており、7月～11月にかけて出荷されます。

いちご 出荷量 3,163 t 生産額 3,933百万円 ※4

「とちおとめ」や新品種の「とちあいか」を主力に生産が行われ、大粒の「スカイベリー」、夏から秋に採れる「なつおとめ」が生産されています。また、「大谷石」の採石場跡地に溜まる水の冷熱を利用して生産された夏秋いちご「なつおとめ」を「大谷夏いちご」として販売しています。

宇都宮牛 出荷頭数 126頭 ※5

JAうつのみや管内で肥育された黒毛和種で、日本食肉格付協会の格付で肉質等級3・4・5等級のもの。どの部位も非常に良質で、脂に上品な甘みがあるのが特徴です。

※1～5については、出荷量、生産額などのデータはJAうつのみや管内のもので、原則1年間の集計ですが、農産物により集計期間が異なります。
※6 2020年度農林業センサス

楽しい！おいしい！うつのみや 経済

食べて・飲んで・聴いて うつのみやの3自慢！！

「餃子のまち」

宇都宮市には、餃子を提供しているお店が300店舗以上あり、そのうち約90店舗が協同組合宇都宮餃子会に加盟しています。宮っことは「週に数回餃子を食べる」がスタンダードで、総務省の家計調査でも、1世帯当たりの年間購入額が2010年まで15年連続、2013年、2017年、2019年にも日本一になるなど、今も昔も、宇都宮市民から愛されています。毎年11月の第1土日には、宇都宮餃子ファンへの感謝を込めて、「宇都宮餃子祭り」を開催しており、多くの来場者でにぎわっています。宇都宮餃子会が運営する「来らっせ本店」では、30店舗以上の餃子が日替わりで味わえます。焼、揚、水などの種類だけでなく、店舗ごとに皮や餡などが異なるため、店主こだわりの餃子を食べ比べて、自分好みの餃子を見つけてみてくださいね！



餃子で愉快だ宇都宮

詳細は協同組合宇都宮餃子会：

「カクテルのまち」



全国大会や世界大会で活躍するバーテンダーもいて、その腕前はトップクラス。宇都宮でしか味わうことのできない色・味・香りをお届けしています。カクテルをこよなく愛する人々が集う大人な空間で、おしゃべりな時間を過ごしましょう！

詳細は宇都宮カクテル倶楽部：

「ジャズのまち」

世界的なアルトサックス奏者、渡辺貞夫さんを筆頭に、数多くのジャズプレイヤーを輩出している宇都宮市では、市内のライブハウスで定期的にジャズライブが開催される等、日常的にジャズを感じることが出来ます。情熱的な生演奏を、心ゆくまで体感しましょう！



ジャズ愉快だ宇都宮

詳細は宇都宮ジャズ協会：

プロスポーツのまち うつのみや 経済

宇都宮市は、大規模な国際的スポーツイベントの開催や本市をホームタウンとする3つのプロスポーツチームの活躍など、プロスポーツの魅力溢れるまちです。

ジャパンカップサイクルロードレース

自転車のまちを代表するジャパンカップサイクルロードレースは毎年10月に開催されるアジア最高位の自転車ワンデイロードレースです。世界のトップ選手による真剣勝負を間近で観戦できる大会として、毎年全国から約13万人が観戦に訪れています。



FIBA3×3 ワールドツアー

「FIBA3×3（スリーエックススリー）ワールドツアー」は、3人制バスケットボールのクラブチーム世界一を決めるツアーです。2022年にはワールドツアーの開幕戦を「うつのみやオーブナー」として誘致・開催し、全国から約5万人が観戦に訪れています。



栃木 SC (サッカー)

プロサッカーリーグのJリーグ（J2）に参戦し、チーム創設当初からの目標である「J1昇格」を目指して戦っています。宇都宮市出身の選手も活躍しています。



© TOCHIGI SC

宇都宮ブレックス (バスケットボール)

バスケットボールのトップリーグBリーグに参戦しています。2022年には5年ぶり2度目のBリーグ年間チャンピオンに輝きました。ブレックスアリーナ宇都宮でのファンの熱狂的な応援もリーグ随一です。



© TOCHIGI BREX INC

宇都宮ブリッツェン (自転車ロードレース)

国内初の地域密着型の自転車プロロードレースチームで、2021年に設立された国内プロサイクルリーグJCL（ジャパンサイクルリーグ）に参戦し、初代王者となるなど国内トップクラスのチームとして活躍しています。



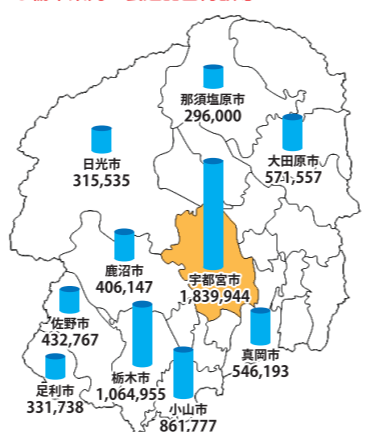
© Nobumichi KOMORI/HATTRICK COMPANY

もの造りのまち うつのみや 経済

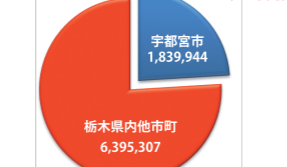
もの造りの拠点都市

宇都宮市は首都圏に近い立地や発達した交通網、恵まれた自然環境を背景に世界的企業が多数進出しています。特に市の東部に位置する清原工業団地は内陸型最大規模の工業団地で、製造品出荷額等は約1兆4千億円と、宇都宮市全体の製造品出荷額等の6割以上を占めています。

●栃木県内の製造品出荷額等 TOP10 (百万円)



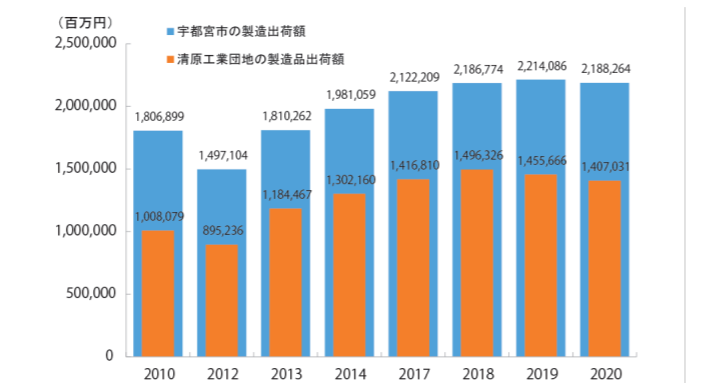
●栃木県内における製造品出荷額等 (百万円)



【出典】令和3年 経済センサス活動調査

【出典】令和3年 経済センサス活動調査

●清原工業団地の宇都宮市に占める製造品出荷額等の割合 (百万円)



【出典】平成22年～令和2年 工業統計調査 ※平成23年(2011年)、平成27年(2015年)、平成28年(2016年)、令和3年(2021年)は調査未実施

住んでみたいまち・住み続けたいまち うつのみや 人

宇都宮市では、全国トップクラスの住みよさや子育て環境を全国にPRするとともに、結婚・出産・進学・就職などのライフスタイル・ライフデザインに応じた切れ目のない支援により、移住定住の促進に取り組んでいます。



▲移住定住応援サイト

宇都宮ブランド・移住定住プロモーション

暮らしや働き方の変容に伴う地方移住への関心の高まりを捉え、LRTをはじめとする本市の先進的なまちづくりや、充実した子育て環境などの強みを生かし、テレビCMやインターネット広告などの多様なメディアを活用したプロモーションを展開しています。



▲テレビCMのワンシーン

移住までの一体的な支援策

宇都宮市では、東京圏からの「移住」を一体的にサポートするため、東京圏への「通勤・通学費助成」や、本市への移住に興味・関心のある方々の移住の検討熟度を高め、移住の決断を後押しする「みや暮らし体験事業」を実施するほか、若い新婚夫婦の引越費用等を補助する「結婚新生活支援事業」を展開しています。

宇都宮市移住定住相談窓口「miya come」

便利でアクセスの良いJR宇都宮駅直結の複合施設「ウツノミヤ テラス」に「miya come」を開設。移住に向けた支援制度や住まい、仕事、教育環境など、常時、多様な相談内容に対してワンストップで対応します。



▲「miya come」外観

デジタルでつなぐうつのみや デジタル

～便利で暮らしやすいまち～

宇都宮市は、市民の誰もがデジタルの恩恵を受けられるよう、デジタルを活用した取組を行っております。



▲ホームページはこちら

健康ポイント事業を実施しています

一人でも多くの市民が積極的に健康づくりに取り組むきっかけをつくり、さらに、健康づくりの継続を促進し、「健康寿命の延伸」を図ることを目的として、「うつのみや健康ポイント」事業を実施しています。詳細はホームページをご覧ください。

宇都宮市電子図書館を利用してみませんか？

市内にお住まいの方・通勤在学の方が「いつでも」「どこでも」読書ができる電子図書館サービスを実施しています。図書館(中央・東・南・上河内・河内)の窓口でお申し込みください。※お申し込みの際には、図書館の利用カードが必要です。ご本人確認書類(免許証・保険証等)をあわせてお持ちください。▲ホームページはこちら



▲ホームページはこちら

多機能型デジタルサイネージを展開していきます

本市の交通結節点の一つであるJR宇都宮駅西口に市民や来訪者の利便性向上と更なる回遊促進を図るタッチ式のデジタルサイネージを設置し、バスや観光、飲食店などの様々な情報を発信しています。今後は、LRTのトランジットセンターなどの交通結節点や大谷などの観光拠点への設置を進めていきます。



オープンデータポータルサイトを公開しています

豊富なサイトメニューとデータの見つけやすさを備えた「宇都宮オープンデータポータルサイト」で、本市の様々なデータを公開しています。サイトでは、みやナビに掲載しているデータも活用いただけますので、ぜひご覧ください。



▲ホームページはこちら